

丸善 eBook Library

新着案内

2024年7月版

[▶こちら](#) からアクセス

自学自習のお供！
「音楽講座」



いつも助かる！
「クラシック名曲ガイド」



音大生愛用の！
「大音楽家・人と作品」



／ ついに！

音楽之友社から3シリーズが追加！

Maruzen eBook Library は、
昭和音楽大学附属図書館サイト
「マイフォルダ」内の「データベース」
からアクセスしてください

音楽はいかに現代社会をデザインしたか —教育と音楽の大衆社会史—

著者：上田誠二

大正デモクラシーからファシズム、
総力戦体制を経て戦後民主主義までの
波乱に富んだ時期に、
「音楽」はどのように社会をデザインしたか。
真正面から大衆の生活と向き合った
教育者・文化人などの思想と活動、
その変遷を追う。



ミュージックスとの付き合い方 —民族音楽学の拡がり—

著者：徳丸吉彦

人間はなぜ音楽をつくり演奏しているのか。
音楽という営みの全体像に迫る、
第一人者による民族音楽学入門。
西洋中心主義的な音楽観が
180度覆される1冊。索引・文献一覧を完備。



音楽家はいかに心を描いたか —バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、 シューベルト—

著者：笠原潔

「神の力」を表現したバッハ、
「恋」に人間心理を読んだモーツァルト、
「空虚」に降り立ったシューベルト。



音楽と演奏 新装復刊

著者：ブルーノ・ワルター

翻訳：渡辺健

20世紀のもっとも傑出した指揮者のひとりであつたブルーノ・ワルターによる音楽論。
音楽の本質についての考察から、指揮者の修業過程やオペラの演出までを語り尽くす。
自伝「主題と変奏」の補遺または
続編ともいえる一冊。

